



こまくさ

令和6年

8月30日 No.22

仙北市立生保内小学校

学校報

教育目標～夢に向かって やさしく!かしく!たくましく!

学校の様子から

楽しかった夏休みを良い思い出にかえて

夏休み前の集会で、子どもたちに次のような話をしました。夏休みの『思い出づくり』を大切にしたいという話の中で、『思い出づくり』で大切なことは、楽しいことがあった日だけでなく、残念なことがあった日も、「今日はこんな日だったな」とふり返ってみると、どんな日も意味のある一日に変わりよい思い出になるという話をしました。

また、夏休み明けの集会（子どもたちの体調を考慮してオンラインで行いました）でも、「今日はこんな日だったな」と、ふり返ることができなかった人は、今からでも遅くないので「夏休みのあの日はこんな日だった

な」とふり返ってみてくださいと話しました。

夏休み後の3日間、学校の中をまわってみると、各学年で夏休み中の思い出や制作した作品について発表する場面を多く見かけました。子どもたちは、自分の思い出をしっかりとふり返



(写真は1年生の「夏休み作品の発表」の様子)

りながら、今年の夏休みの毎日を意味のある「特別な日」として価値付けをしていました。

この夏は、パリオリンピックなど記憶に残る出来事もあって忘れられない夏になりそうですが、これからも「今日はこんな日」ふり返ることにより、一日一日を大切にしながら、日々の成長につなげられるようにして欲しいと期待しています。

夏休み作品の展示の様子

各学年での「夏休みのふり返り」の発表が終わり、夏休みの作品が学年毎に学習室に飾られています。どの学年の作品も力作が揃い、見応えがありました。よい作品にするために、お家の方からもたくさんアドバイスをいただいたことと思います。作品作りも、子どもたちの夏休みのよい思い出になっています。ご協力ありがとうございました。



作品展示の様子

生小ドリームフェスタ2024にむけて

8月27日 代表委員会

9月14日（土）に行われる「生小ドリームフェスタ2024」にむけた準備がスタートしました。8月27日は各学年の代表が集まってフェスタのテーマについて話し合い、各学年から出されたテーマに関するキーワードについて意見を出し合いました。このあと、そのキーワードをもとに運営委員会でテーマを決定することにしています。後日、決定したテーマをお知らせいたします。

本日、「生小ドリームフェスタ2024」の案内を各家庭に配布いたしました。多数の参観をお待ちしています。